

報道関係者各位

2021年7月28日

東京オリンピック JC 解説者が親子で語る「フェンシングとおしぼり」  
おしぼりは環境を味方に変えるツール

「おしぼり」のレンタル・企画開発を手がける FSX 株式会社（本社：東京都国立市、代表取締役社長：藤波克之、以下略：FSX）は、FSX とアスリートサポート契約を結んでいるフェンシングの山口改選手と、自身も日本代表として活躍し、フェンシング・東京オリンピック JC 解説者である山口徹さんによる、親子対談を実施いたしました。フェンシングの話からスポーツとおしぼりの関係、そしてアスリートとしての向き合い方や、親子の話、人生観まで、自然体で語り合う親子の 90 分間にわたるロングインタビューを公開いたします。2024 年のパリオリンピックを目指す親子対談の詳細は、FSX の HP [http://www.fsx.co.jp/family\\_interview/](http://www.fsx.co.jp/family_interview/) をご覧ください。



**FSX：フェンシングとおしぼりについて、お話を聞かせていただけますか？**

改（息子）：汗だくで練習しているので、グローブにも汗がこもって、すごく気持ち悪くなるんです。その時に（使い切りの）ポケットおしぼりで拭いてみたらすごく気持ちが良くて、また香りのポケットおしぼりで手をふいた後にフェンシングマスクも拭くと、マスクからいい香りがして、リフレッシュできました。これまでスポーツでおしぼりを使ったことはなかったけど、汚れも落とせて、気分の切り替えもできる、おしぼりは色んな使い方ができていいなあって、改めて思いました。

徹（父）：フェンシングでは熱がこもるので、暑熱対策がすごく大切です。試合の合間に必ず体を拭くようにしていましたが、これをやるかやらないかで、パフォーマンスが全然違います。冷やしたおしぼりがあったら、パフォーマンス向上にも使えるはずで、現役時代にこのおしぼりと出会えていたらと思いましたね。またフェンシングでは床が滑りやすいことが多いので、ポケットおしぼりで拭いてリフレッシュした後に、靴底を拭いています。適度に湿ることでグリップ力がついて、自分だけ滑りにくい環境に変えることができる。FSXのおしぼりは、環境を味方に変えるツールになると思っています。

**FSX：お父様から息子さんへのメッセージをお願いいたします。**

徹（父）：沢山失敗をしてください。それに尽きます。僕自身が誰よりも失敗を重ねたからこそ今があるし、大人になっても、まだまだ未熟。だから謙虚でいながらもチャレンジして、失敗しながらも次に進む楽しさを知って欲しい。失敗を沢山重ねている人はとても魅力的だから。次のオリンピックまであと3年。オリンピックにチャレンジするためには、あと2年の中で日本代表の場に立っていないといけない、これこそまさにチャレンジ。うまくいっても、いかになくても、チャレンジは成長に繋がるから、アラタの人生として挑戦し続けて欲しいですね。

FSX は今後も、スポーツにおけるおしぼりの使い方を研究し、選手のパフォーマンスを引き出すツールとなれるよう、おしぼりの可能性を広げる製品開発に努めるとともに、トップアスリートを目指して挑戦する選手たちの活躍を応援してまいります。

本件に関するお問い合わせ

FSX 株式会社 東京都国立市泉 1-12-3 TEL:042-576-9131 FAX:042-572-3266

広報担当：唐沢 070-1379-9197 [koho@fsx.co.jp](mailto:koho@fsx.co.jp)

### 【参考資料】

息子：山口 改

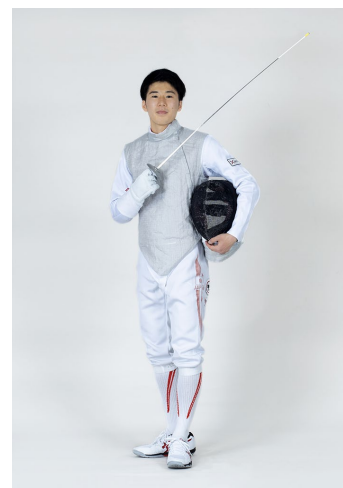
現在 中央大学 1 年生

2021 年 4 月より、FSX とアスリートサポート契約を結ぶ。

小学 4 年生からフェンシングを始め、フルーレの日本代表として海外遠征や世界大会に参加。U17 アジア選手権団体 1 位、個人 6 位。

U17 ヨーロッパサーキット団体 1 位。国民体育大会(2019)4 位。

High School Japan Cup 2020 (インターハイ代替大会) 2 位。



父：山口 徹

2002 年 中央大学 卒業

2002 年～現在に至るまで和歌山県の特別支援学校教員（小学部・中学部・高等部/知的・肢体教育部門）として教壇に立ち、多くの子どもたちの学びに携わってきた。

2004 年日本初開催となった W 杯福井大会にて個人 3 位。同年アジア選手権個人 3 位、団体 2 位。

2015 年より U23,U20,U17 国際大会の日本代表フルーレコーチとして帯同。

東京オリンピック JC 解説者として、フェンシング競技の解説を担当。

### <FSX 株式会社について>( <http://www.fsx.co.jp/> )

「おしぼりは物のサービスではなく心のサービス」を理念に、1967 年に貸しおしぼり業の「藤波タオルサービス」として創業。以来、東京・国立市を本拠地として、おしぼりを軸とした事業活動は多岐に渡っています。おしぼりの素材や加工機開発に始まり、香り(アロマ)をつける特許技術、抗ウイルス・抗菌の衛生技術『VB(ブイビー)』、おしぼりを最適な温度で提供するおしぼり冷温庫『REION』の開発の他、EC 運営や同業者向けパートナー事業を手がけるなど、ソフトとハードの両面からおしぼりの価値を創造する開発を行っています。創業 50 年を機に、社名を「FSX 株式会社」に一新し、次の 50 年に向けて、おしぼりの新たな可能性 を引き出し、国内外へ広く OSHIBORI 文化を広めるための革新的なサービスを創造する事業を展開していきます。

通販サイト「イーシザイ・マーケット」： <http://www.e-shizai.net/>

ポケットおしぼり： <http://www.fsx.co.jp/pocket-oshibori/>

抗ウイルス・抗菌『VB』： <https://www.virusblock.jp/>

おしぼり冷温庫『REION』： <http://www.reion.jp/>

FSX Facebook ページ： <https://www.facebook.com/fsx.co.jp/>

FSX Instagram( @fsxkoho )： <https://www.instagram.com/fsxkoho/>

スポーツ時に提供する FSX の使い切り『ポケットおしぼり (Pocket Oshibori)』



HAND & BODY



AROMA premium シリーズ